

# 平成30年度 第1回新潟市花育推進委員会

## 次 第

日 時 平成30年7月26日(木) 午前10時～  
会 場 食育・花育センター講座室A

### 1 開 会

### 2 議 事

- (1) 第2次新潟市花育推進計画の進捗状況について
- (2) 平成30年度花育推進事業について
  - 花育の推進体制
  - 平成30年度花育推進事業の取り組みについて
    - ・ 食と花の推進課
    - ・ 食育・花育センター
    - ・ 関係課

### (3) その他

### 3 その他

### 4 閉 会

#### 【配布資料】

次第

座席表

平成30年度新潟市花育推進委員会委員名簿

資料1 第2次新潟市花育推進計画の進捗状況について

資料2 平成29年度食育・花育センター花育関連事業の実績

資料3 花育の推進体制

資料4 平成30年度花育推進事業の取り組みについて(食と花の推進課)

資料5 平成30年度花育推進事業の取り組みについて(食育・花育センター)

資料6 緑化活動推進事業について(公園水辺課)

平成29年度多面的機能支払交付金活動事例集(農村整備・水産課)

平成30年度新潟市花育推進委員会委員名簿

氏 名	役 職 等
青山 ゆかり	松崎保育園園長
片岡 道夫	新潟県花木振興協議会会長
岸本 順子	小原流一級家元教授
坂上 久美子	花育マスター
須田 寛子	公募委員
玉木 隆幸	株式会社 新花 代表取締役社長
中野 繁子	(有)グリーンランドエデン店長
中野 優 (会長)	新潟大学農学部教授
八百板 恵理子	小合小学校校長
横山 恵里子	花育マスター

## 第 2 次新潟市花育推進計画の進捗状況について

## 数値指標

第 2 次新潟市花育推進計画 数値指標一覧						
指 標 名		単 位	策定時 H26	H29	目標時 H34	備考
花育の普及啓発 (健康で豊かな心を培う)						
1	情報紙の発行部数	部	15,000	16,000	24,000	
2	花育関連講座の受講者数	人	2,740	2,918	3,300	
3	花育の日・花育月間の推進	回	0	2回	各年 2回	
家庭、学校、職場等での花育の推進 (健康で豊かな心を培う)						
4	花育マスターの派遣件数	件	105	157	170	
5	花育団体体験プログラムやアグリ・スタディ・プログラム等の実施団体数	団 体	30	78	70	
6	保育所、幼稚園、小学校の地域との連携による花育活動実施率	%	48	53	60	
7	生産現場の花育活動登録数	件	2	2	20	
市民活動、地域活動としての花育の推進 (快適でやすらぎのある暮らしを満喫する)						
8	緑化活動推進事業の実施団体数	団 体	390	405	400	公園水辺 課所管
「花や緑」あふれる自然や歴史、文化を次世代へ継承する花育の推進 (ふるさと新潟の四季が織りなす「花や緑」の自然や歴史文化を次世代に伝える)						
9	新潟の花や緑について生産者や流通の現場で学ぶ講座等の受講者数	人	290	190	330	
「花や緑」に親しむ場の整備 (ふるさと新潟の四季が織りなす「花や緑」の自然や歴史文化を次世代に伝える)						
10	多面的機能支払交付金事業を活用した植栽による景観形成等への取り組み率	%	77.6	85.7	90.0	農村整備 ・水産課 所管

## 平成30年度花育推進事業について

## 花育の推進体制

◆ 平成30年度 以降

## 全市的な取り組み

⇒新潟市が継続して実施

- 花育推進計画の進行管理
- 花育推進委員会の開催
- 花育の日の取り組み
- 花育マスターの地域への派遣
- 関係団体と連携した取り組み  
(花絵等の取り組み、母の日等の提案展示等)
- 花育に関する情報発信

## 食育・花育センターで行う業務

⇒指定管理者（民間）による運営

- 園芸講座・展示会の開催
- 園芸相談の実施
- 小学校・保育園向け団体体験  
プログラムの実施
- いくとぴあ食花の季節イベントに  
おける花育体験
- 関係団体と連携した取り組み
- 花育に関する情報発信

◆ ～平成29年度 まで

## 食育・花育センターにおける花育の推進

花育推進に係る業務を新潟市が実施していた

- |  |              |
|--|--------------|
| ○花育推進計画の進行管理                                     | ○花育推進委員会の開催  |
| ○花育の日の取り組み                                       | ○園芸講座・展示会の開催 |
| ○花育マスターの地域への派遣                                   | ○園芸相談の実施     |
| ○関係団体と連携した取り組み<br>(花絵等の取り組み、母の日等の提案展示、季節の切り花展示等) |              |
| ○小学校・保育園向け団体体験プログラムの実施                           |              |
| ○いくとぴあ食花の季節イベントにおける花育体験                          |              |
| ○花育に関する情報発信                                      |              |

## 平成30年度花育推進事業の取り組みについて（食と花の推進課所管）

## 1 「花育の日」における普及活動

## ① 目的

生活の中に、より身近に花や緑を取り入れることを通して、豊かな心を育み、花を介した世代間交流の促進等、快適で安らぎのある暮らしを推進する。

## ② 概要

花育月間の4月及び10月の年2回、花育の日協力店（小売流通業界）や食育・花育センターと連携し、各種取り組みや体験を通して、花育の普及啓発を図る。

## ③ 内容

## ▷ 4月の取組内容

## ○ 市内小売店での「花育の日」PR

- ・のぼり旗の掲揚／・花の種プレゼント／・店舗独自の特典やサービスの実施

実施期間 平成30年4月13日（木）～4月25日（木）

実施場所 市内「花育の日」協力店 ※(株)新花の協力により実施

## ○ 食と花の推進課の取り組み

- ・のぼり旗の掲揚／・花種の配布

実施日 平成30年4月19日（木）

場 所 食育・花育センター及び

中央区古町NEXT21



のぼり旗の掲揚



NEXT21で  
市民に花の種を配布

## ▷ 10月の取組内容（予定）

## ○ チューリップの球根植え体験（花育ランド）

秋の活動は「花育の日」の認知度を広めるためのPR活動とともに、「育」の部分を意識し、子どもたちが実際に土を触り球根を植える体験をすることで植物を育てることの楽しさ、春になり花が咲いた時の喜びなどを体感する機会とする。

実施日 10月20日（土）午前、午後各1回

場 所 食育・花育センター

人 数 各回30人（計60人）

参加費 無料



チューリップの球根植え体験

## 2 花育マスターによる地域での花育活動の推進

地域での身近な花育活動を推進するため、花育マスター制度の周知を進め、学校、福祉施設などに花育マスターを派遣し、地域における花育の推進に取り組む。

### ▷平成30年度からの変更点

- ・ 1団体の派遣回数を年2回から1回に変更
- ・ 開催における参加人数を10人以上から15人以上とする
- ・ 全体の派遣回数も予算の範囲内とする。

▷花育マスター登録者数 149人2団体（前年比+5人2団体）（H30.4.1現在）

### ▷派遣状況

7月現在

	派遣回数	対象人数	派遣回数内訳				
			学校・ 保育園	ひまわり クラブ・ 子ども会等	老人施設 等	自治会等	その他
H30	31回	1,276人	11回	8回	4回	6回	2回
H29	39回	1,438人	11回	4回	8回	8回	8回



小学校内花壇  
地域の方と一緒に花苗植え



ひまわりクラブ  
プリザ-ブドフラワーのフォトフレーム作り



高齢者施設 フラワーアレンジメント



親子サークル モイストポップ

### 3 関係団体と連携した取り組み

#### ① にいがた花推進委員会と連携した「新潟の花を贈ろう」キャンペーン（予定）

	タイトル	日程	内容
1	母の日 「お母さんの好きな花を贈ろう」	5月2日（水）～ 5月6日（日）	・花店のギフト展示 ・資料パネル、花のある暮らしの提案
2	にいがたユリフェア 「大切な人に新潟産のユリを贈ろう」	7月13日（金）～ 16日（月・祝）	・ユリを使ったギフトサンプルの展示 ・ユリの産地紹介・品種紹介パネル展示 ・花のある暮らしの提案
3	いい夫婦の日 「愛妻にチューリップを贈ろう」	11月16日（金） ～18日（日）	・メインフラワー展示、花店のギフト展示 ・資料パネル、花のある暮らしの提案
4	愛妻の日 「愛妻にチューリップを贈ろう」	1月25日（金）～ 27日（日）	・メインフラワー展示 ・資料パネル、花のある暮らしの提案
5	フラワーバレンタイン 「男性から女性へ花を贈る2月14日」	2月2日（土）～ 2月11日（月・祝）  2月8日（金）～ 2月11日（月・祝）	・フラワーバレンタインとチューリップをPR展示 ・花店のギフト展示など

※会場 食育・花育センター

※平成29年度に実施した「父の日～にいがた産のヒマワリを贈ろう／6月」「敬老の日～大切な人に新潟産の花を贈ろう／9月」「ホワイトデー～ホワイトデーにチューリップを贈ろう／3月」は、平成30年度より廃止。

#### 母の日 「お母さんの好きな花を贈ろう」 5/2～5/6



#### にいがたユリフェア 「大切な人に新潟産のユリを贈ろう」 7/13～16



## ② にいがた花絵プロジェクト実行委員会と連携した花絵制作

今年で26周年を迎える市民参加型プロジェクト「にいがた花絵プロジェクト」への支援を行い、多くの市民が参加して花絵を制作。

日 時 平成30年4月29日（日・祝）

会 場 新潟駅南口中央広場



市民公募ボランティア約150名が参加  
紫雲寺まで花摘みに



新潟駅南口では更に多くの市民が参加して  
花絵を制作



開港150周年にふさわしいデザイン「明るい港町」  
笹口小学校6年生の作品（現在、東新潟中学校1年生）

## 4 花育に関する情報発信

花育に関する様々な情報を紹介する「花育通信」を発行して花育関係者や公共施設、学校関係等に配布し、花育の普及啓発を行うとともに、ホームページなどの広報媒体を活用し情報を発信する。

## 5 生産現場の花育活動

新潟の花や緑について生産者や流通の現場で学ぶ講座などを秋葉区が実施予定。

- ・花のバスツアー：花の生産現場の見学や体験を通して、花に親しみ、花の産地をPRする。
- ・花の展示会、栽培講習会、花育推進講座など



## 緑化活動推進事業について

## 1. 目的

公園などの公共施設に緑化を行う緑化活動団体への支援として、花苗などの購入に対し補助を行い、緑豊かな街並みづくりを推進する。

## 2. 制度改正について

当該事業は、将来にわたり持続可能な取り組みとなるよう、事業点検を実施。

受益者負担の見直しの観点から、材料の現物支給から花苗などの購入に対する補助金制度に変更。

従前制度との対比は下表のとおり

	旧	新
方式	現物支給	補助金制度（10/10補助）
上限額	20万円	補助額5万円
対象物	花苗、種、球根、資材	花苗、種、球根

## 3. 事業実績

年 度	27	28	29
申込件数	403	400	405



浜谷公園（東区）